

輝くろべ通信

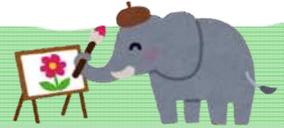
今年は梅雨明けがとても早く、7月になったばかりですが、夜になると虫の鳴き声がたくさん聞こえてきて、もう夏になったなと感じます。施設の中でも少しでも作業をしていると汗が流れ落ちてくるほどですが、利用者様はそれほど不快には感じていないようです。ご高齢になると暑さに気づきにくいと言われますが、くれぐれも熱中症にはご注意ください。

6月は新生協発足で移動した東部センターの見学ツアーを行いました。東部センターは主に新川地区の配送の拠点となっており、組合員さんの活動にも使われます。配送仕分けの様子や、食器お譲り会を見学して帰ってきました。たくさん並んでいる食器をみなさん興味深々に見ておられました。配送センターの職員も、普段は接することができない、利用者様の様子を見れてとても喜んでいただよう

新東部センター 見学ツアー



水彩画教室



脳トレクラブ 笑いヨガ



カレー作り



誕生日会



※利用者のプライバシーに配慮し一部ぼかしを入れていることがあります

2022年7月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1 誕生日会	2
3	4	5	6	7	8	9 折り紙教室
10	11	12	13	14	15 脳トレクラブ	16
17	KOKOくろべお出かけ		19	20	21 カレーライス作り	22 バリエ鑑賞会
七夕飾り作り		26 笑いヨガ	27	28	29	30

ボランティア募集のお知らせ お気軽にお越しください 問い合わせ:0765-33-4515
 ■お話相手(リモート可) ■読み聞かせ、踊りや演奏、マジックなどの発表や簡単な習い事(習字・絵・体操)

生協10の基本ケア

生協10の基本ケア
 ふだんのくらし、そのままに。

生協がたいせつにしている介護

- その1 尊厳を護る
- その2 自立を支援
- その3 在宅を支援



利用者様に合った高さの椅子は色で分けています!



とやま生協では、利用者様が楽しく生き生きと在宅生活を送れるように支援するため「生協10の基本ケア」に取り組んでいます。今年も毎月勉強会を開催しており、重点取り組み目標を定めて、日々のケアを行っています。今月は「床に足をつけて座る」ことに取り組んでおります。座ることは生活の基本であり、トイレや食事には“座る”という行為が伴います。床に足をしっかりつけることにより、足の裏に圧がかかり、刺激され、脳が目覚めた状態になります。そうすることにより、認知症の予防、転倒の予防、誤嚥性肺炎の予防になります。輝くろべでは利用者様の足の長さに合わせて、椅子の高さを変えています。自分の高さにあった椅子で、立ったり座ったりの生活リハビリを行うことで、自分で出来る事を増やしていくことが目標です。